

帯広市立若葉小学校 学校だより



わかば



Obihiro Wakaba Elementary School

若葉の子 目指す子ども像
 ○よく考え実行する子ども (知)
 ○仲良く助け合う子ども (徳)
 ○明るく強い子ども (体)

No.18 令和7年11月28日発行

校長 野田 淳

全国学力・学習状況調査結果と今後

4月に6年生を対象に全国学力・学習状況調査を実施しました。この調査は児童の学力や学習指導状況を把握・分析し改善を図り、学校の学習指導に役立てることを目的としています。6年生には個人票を配付しましたので、今後の学習に生かして頂きたいと思えます。

棒グラフの中の「青色」が若葉小学校です。国語については、全道平均（橙色）、全国平均（灰色）に近づき、今年度は全道平均を超えました。年度を追って国語の学力が伸びてきていることが分かります。今後は、「複数の情報源から必要な情報を抽出し、自身の考えや要求される形式に合わせた的確に表現する力」の習得を目指します。

次に、算数は例年通りの傾向でした。今後、授業改善を進め、全道平均、全国平均へと近づけていければと考えています。特に、小数や分数の概念理解、割合、記述式の応用問題に力を入れて参ります。

3年に1度行われる理科については、全国平均まではいきませんでした。初めて全道平均に追いつきました。基本的な知識や情報から直接的な判断は比較的得意との分析結果です。応用力や高次の思考力、表現力が求められる問題に挑戦できるようにしていきます。

近年、学力向上に向け取り組んできた成果が、目に見える形で結果に表れていることを大変嬉しく思います。

今後、授業改善にも継続して取り組み、児童一人一人が、将来、自己実現をしていけるよう、各教科における資質・能力をしっかりと習得させてあげたいと考えています。その中で、全道平均・全国平均を超える学力の定着を目指します。そして、それは学力だけでは達成できません。健康で、心豊かに周囲の人と関わり、毎日が安心・安全で過ごせることが基本となります。子どもは、経験した分だけ成長します。子ども同士の交わりを大切にして、喜び、時に悩み、多くの達成感を味わいながら、人間的に成長していけるよう、応援してまいります。

